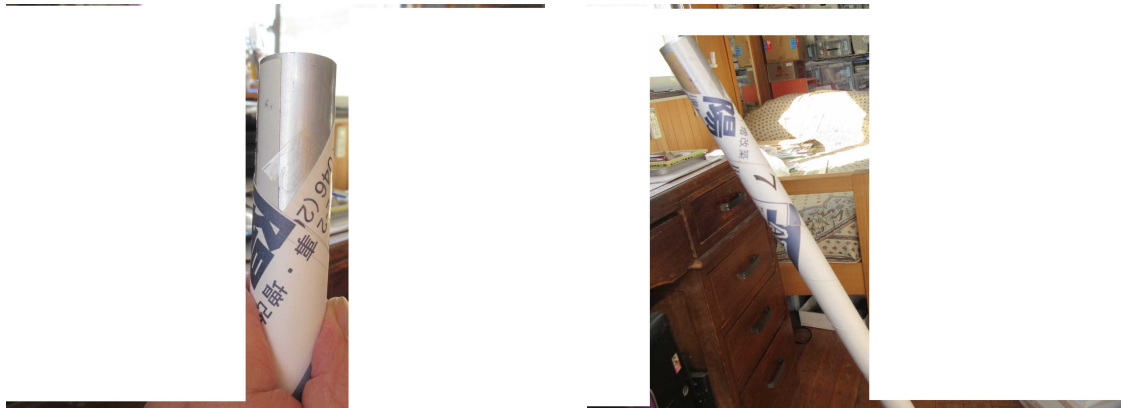
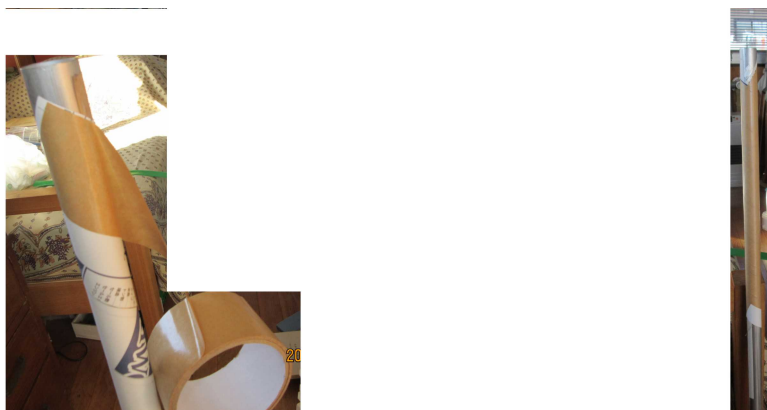


- 1) 内径に相当するアルミパイプを選定する。
少しの内径補正はパイプにテープなどを貼って行う。
- 2) 45 ミリ× 70 ～ 80 センチのやや厚い紙(カレンダーより少し厚い紙、ケント紙が滑りやすく、やや堅いので適している)を準備して写真のようにパイプに密着して巻く。巻き始め、巻き終わりはセロテープで仮止めする。



- 3) 上記の紙の上に下の写真のようにクラフトテープ
「岡本(株) 製、幅 50 ミリ No.226、重ね張り可能なタイプ」
を上辺を紙に沿って貼るようにして一部重ねて巻き付ける。たるまないように少し力をいれて引っ張るように巻く。古いクラフトテープは粘着力が低下しているので注意する。



- 4) 仮止めのセロテープを外してアルミパイプを回すようにして抜く。

以上